

平成24年度 第二次行財政改革の取組み状況

「選択」と「集中」のスローガンのもと、さらなる行財政改革の推進に向けて、平成22年12月に「第二次行財政改革大綱（平成23年度～平成27年度）」を策定し、この大綱に定めた目標を推進していくため、より具体的な対策を実施計画として策定しました。

第二次行財政改革削減全体計画及び平成24年度の削減状況、ならびに各項目の進捗状況は下記のとおりです。

1. 目標額に対する進捗状況

(単位：千円)

年 度	削減目標額	削減実績額・(見込額)	目標達成率 実績・(見込)
平成23年度	266,206	270,030	101.4 %
平成24年度	448,280	527,309	117.6%
平成25年度	647,031	(761,301)	(117.7%)
平成26年度	693,242	—	—
平成27年度	732,454	—	—
合 計	2,787,213	—	—

2. 効果の概要（平成24年度実績）

(単位：千円)

項 目	実 績 額	内 容
(1) 事務事業の再編・整理合理化	458,446	
①経常経費の見直し	2,422	経常経費の見直しによる削減
②投資的経費の見直し	0	芳野保育園整備として、各種申請業務及び設計委託 危機管理センターの設計委託
③義務的経費の削減	454,628	人件費の削減(7名)、起債借入限度額の抑制による公債費の削減
④第三セクターのあり方の検討	0	(財)鏡野町振興公社、(財)上齋原振興公社、(財)富畜 産公社の新公益法人制度への検討 (株)花美人の里、(株)未来奥津のあり方の検討
⑤中学校の統合	0	各地区において保護者と意見交換会を実施して、理解 を得られるよう努めた。
⑥交通網の再編	1,396	町営バス路線の検証、中鉄バス路線の運行形態の検討
⑦その他事務事業の見直し	0	振興センター業務を検証し、スリムで実効性のあるあり方を検討した
(2) 公共施設の管理運営の見直し	-3,801	
①公共施設の管理運営等あり方の検討	-1,138	各福祉センターの光熱水費及び燃料費等の増
②文化施設、福祉施設、コミュニティ施設等	-2,663	各種施設の経常経費の増
(3) 補助金の整理・合理化と協働のまちづくり	5,144	
①補助金の効果的運用	4,367	資源ゴミ回収報奨金制度でのゴミ減量に伴う経費削減
②補助金等の見直し	777	固定資産税の前納報奨金の削減等
③自治組織と行政の連携強化	0	自主防災組織及び未来希望基金の取り組み
(4) 職員の人材育成、行政組織機構の再編と定員適正化	0	
①職員の人材育成の強化	0	基本方針に沿って、専門研修や派遣研修等に職員を積極的に派遣した
②組織機構の見直し	0	振興センターのあり方と並行して効率的な行政機構の見直しを行った
③定員の適正化	0	退職者の補充を抑制し削減 ※金額については、(1)～③へ含む
(5) 財政の適正かつ健全な運営	67,520	
①財源の確保	67,520	町税・国保税、保育料、水道・下水道使用料等徴収体制の強化 水道使用料の見直し 基金等の運用及び未利用財産や不要備品の売却等
(6) 委員会等のあり方	0	
①委員会等のあり方	0	報酬額について、他町村の状況を調査し比較検討する
合 計	527,309	